

5 農林水産業費

1 農業費 1 農業委員会費

[担当：農業委員会事務局] P. 287

2501 機構集積支援事業に要する経費 1,019,053 円 (1,268,764 円)

[国・県 932,000 円 一財 87,053 円]

＊ 特財内訳

[県補：農地集積・集約化対策推進交付金 932,000 円]

○ 目的

農地の利用状況を調査し、遊休農地の利用増進を図る。

○ 内容

- ・利用状況調査及び利用意向調査の整理及び集計。

会計年度任用職員報酬 1 人 881,194 円

- ・遊休農地の現地を調査し、有効利用の指導及び意向の確認。

意向調査用郵送代 6,514 円 (31 件分)

- ・農地利用状況調査用タブレット使用料及び通信料 118,140 円

○ 効果

遊休農地の利用状況調査の結果をもとに、遊休化した農地の所有者へ今後の土地利用についての意向調査を行い、自己管理や農地中間管理機構等への貸付けなど、遊休農地の利用意向を確認し、貸付希望農地についての土地情報を把握することができた。

1 農業費 3 農業振興費

[担当：農政課] P. 289

2001 農業振興に要する経費 16,074,953 円 (20,348,688 円)

[国・県 1,196,395 円 その他 7,365,000 円 一財 7,513,558 円]

＊ 特財内訳

[県補：農業経営基盤強化資金利子助成補助金 126,181 円]

[県補：環境保全型農業直接支払交付金 1,069,950 円]

[県委：家畜伝染病予防事務交付金 264 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 7,365,000 円]

(1) 農業公社事業円滑化補助金 10,000,000 円

○ 目的

一般財団法人取手市農業公社の経営安定化を図るため、補助金を交付する。

○ 内容

農業公社施設の老朽化に伴う修繕費等の維持管理費が増大しており、適切な維持管理が滞ると施設を利用する農家の水稻生産に支障を来すことから、補助金を交付し施設を修繕することで、営農活動を円滑に実施することができた。

○ 効果

施設の適切な修繕を実施することができ、経営の安定化が図られた。

(2) 認定農業者等支援事業補助金 365,500 円

○ 目的

環境にやさしい農業を実践する特別栽培農産物生産者に対し、補助金を交付することにより農業の健全で安定的な発展に寄与する。

○ 内容

種別	件数	対象面積	補助金額
環境にやさしい農業推進事業	2 件	36,550 m ²	365,500 円

○ 効果

特別栽培農産物生産者への補助金を交付することにより、環境と調和の取れた農業生産の推進が図られた。

(3) 有害鳥獣駆除委託料 2,778,400 円

取手市鳥獣被害防止対策協議会負担金 653,680 円

○ 目的

有害鳥獣（イノシシ等）から農作物被害を防ぎ、営農を支援する。

○ 内容

取手市鳥獣被害防止対策協議会を設立し、茨城県猟友会取手支部を中心に、見回り・くくり罠の設置・駆除等を行う。

区分	R7 年度	R6 年度
イノシシ捕獲数	46	82

○ 効果

継続的に活動が続けていくことでイノシシの個体数増加の抑制につなげ、地域住民への被害防止を図ることができた。また、営農活動における農作物への害獣被害縮小につながった。

(4) 環境保全型農業直接支払交付金 1,426,600 円

○ 目的

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、それに伴って生じる追加的コストの一部を補助することで、環境保全を重視した農業への転換を促す。

○ 内容

化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動における追加的コストに対して、交付金による支援を実施した。(国1/2、県1/4、市1/4)

支援対象団体	1 団体
対象品目・面積	水稲 704a、大豆 255a、野菜（多品種）60a
合計面積	1,019a
交付単価	14,000 円/10a 当たり

○ 効果

環境にやさしい営農活動に対する支援を実施することにより、地球温暖化防止や生物多様性保全といった環境負荷の低減に貢献することができた。

〔担当：農政課〕 P. 291

4401 水田農業構造改革対策に要する経費 19,115,770 円 (84,293,125 円)

〔国・県 4,243,000 円 その他 10,120,000 円 一財 4,752,770 円〕

＊ 特財内訳

〔県補：経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金 4,243,000 円〕

〔繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 10,120,000 円〕

○ 目的

米の需給バランスを保ちつつ、食料自給率の向上につながる農作物の生産を推進することにより、米価及び生産者の経営安定を図り、水田農業の体質強化と地域の特性を生かした活力ある水田農業経営の発展を目指す。

○ 内容

米の生産数量目標達成者に対して、補助金を交付した。

新規需要米等実施面積 49.3ha

・水田農業転作等実施補助金（補助対象農家数 27 戸）	9,705,380 円
・水田台帳保守管理委託料	132,000 円
・水田農業経営確立推進センター活動事業費補助金	150,000 円
・県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金	4,243,000 円
・水田農業転作等推進事業負担金	4,761,750 円

○ 効果

米の生産数量目標達成に向けて、転作作物への生産誘導などを関係機関と連携して推進してきたが、米価高騰により主食用米での出荷が大多数を占め、数量目標は未達となった。

1 農業費 4 農地費

〔担当：農政課〕 P. 293

2001 土地改良事業に要する経費 56,254,003 円 (52,249,427 円)

〔国・県 5,672,645 円 地方債 9,300,000 円 一財 41,281,358 円〕

＊ 特財内訳

〔県補：多面的機能支払交付金 5,256,525 円〕

〔県補：湛水防除施設等管理費補助金 416,120 円〕

〔市債：災害関連事業債（地盤沈下対策分）2,049,000 円×90%≒1,800,000 円〕

〔市債：土地改良事業債 10,000,000 円×75%=7,500,000 円〕

(1) 福岡堰地区地盤沈下対策事業負担金 2,048,976 円 【県営事業への負担金】

○ 目的

福岡堰土地改良区管内の用排水路に不等沈下による逆勾配、中だるみ等の障害が生じている箇所の改修工事を実施することにより、農作業の効率化を図る。

○ 内容

令和 7 年度工事実施内容

事業名	地区名	工事名	工事場所	工事内容
地盤沈下対策事業	小貝東部 2 期	川通用水路改修 寺下用水路改修	つくばみらい市 川通 寺下	用水路工 L=87m L=103m

○ 効果

用排水路の改修及び調査により、営農条件の改善が図られた。

(2) 守谷土地改良施設維持管理最適化事業負担金 1,173,827 円 【団体営事業への負担金】

○ 目的

下高井排水機場施設の設備の老朽化が著しいため、排水機場施設の改修をすることにより、施設の適正管理と農業経営の安定化を図る。

○ 内容

令和3年度から令和7年度において、下高井排水機場の設備更新を実施。

(負担割合＝取手市 40.94%、守谷市 52.63%、つくばみらい市 6.43%)

令和7年度工事実施内容

事業名	地区名	工事名	工事場所	工事内容
守谷土地改良施設 維持管理最適化事業	守谷地区	下高井排水機場 施設設備工事	下高井	下高井排水機場施設 の設備（操作盤・除 塵機設置工事）

○ 効果

下高井排水機場施設を改修することで、農業用水の確保と農業経営の安定化が図られた。

(3) 山王西部地区用排水路改修工事負担金 10,000,000 円 【団体営事業への負担金】

○ 目的

山王西部地区用排水路は素掘りの部分が大半を占め、法面の崩落等を防止する必要があることから、平成30年度より三面側溝への整備を実施し、農業経営の安定化を図る。

○ 内容

令和7年度工事実施内容

事業名	実施箇所	工事内容
排水路改修工事	山王西部地区	排水路整備工事 600×600 7号線 L=156m

○ 効果

排水路整備により、農地の維持管理を容易にし、作業効率の向上が図られた。

(4) 大夫落排水路嵩上げ・勘兵エ堀排水路防草整備工事負担金 9,970,800 円 【団体営事業への負担金】

○ 目的

勘兵エ堀排水路、大夫落排水路及び小排水路における集中豪雨時の越水箇所について、排水路嵩上げ護岸補修工事を行うことで、冠水を防ぐ。

○ 内容

越水箇所部分において、排水路の嵩上げ護岸補修工事（道路路面より 30 cm から 40 cm の嵩上げを延長 70m 実施。嵩上げ部分に対しては、小排水路を除いて止水シート延長 1,004m を施工）を実施した。

○ 効果

排水路嵩上げ護岸補修をすることにより、排水路の機能向上とともに越水箇所の冠水状況の軽減が図られた。

(5) 多面的機能支払交付金 7,008,700 円

○ 目的

地域共同で実施する農地、水路及び農道等の地域資源の保全管理を図る活動に対して支援をすることで、荒廃農地を解消し担い手農家への農地集積を後押しする。

○ 内容

組織名	土地改良区	地区	面積	活動内容
農業環境 とりもつ会	守谷土地改良区	下高井・上高 井・貝塚・市 之代	61.79 ha	農地等の点検 農地、水路等草刈り（年４回） 水路等の泥上げ外
浜田みどり 保全協議会	福岡堰土地改良区	浜田	35.11 ha	農地等の点検 農地、水路等草刈り（年４回） 水路等の泥上げ外
上萱場環境 保全協議会	福岡堰土地改良区	上萱場	67.30 ha	農地等の点検 農地、水路等草刈り（年４回） 水路等の泥上げ外
神住結の会	岡堰土地改良区	神住	22.99 ha	農地等の点検 農地、水路等草刈り（年４回） 水路等の泥上げ外
下萱場環境 保全の会	福岡堰土地改良区	下萱場	33.02 ha	農地等の点検 農地、水路等草刈り（年３回） 水路等の泥上げ外

○ 効果

本事業により農地や地域資源の適切な維持管理が行うことができた。

(6) 双葉地区 AI カメラ設置管理業務委託料 644,380 円

○ 目的

令和５年６月の双葉地区台風被害を受けて、AI カメラを設置し、農業用排水路からの越水防止に対する水位観測を行う。

○ 内容

勘兵エ堀排水路脇１台、大夫落排水路脇１台の計２台を継続設置し、水路の水位情報について関係各課との情報共有に努めた。

○ 効果

AI カメラを設置し、台風や豪雨発生時における水路の水位状況を監視することで、越水被害の恐れがある際には地域住民へ警告を行い、被害を未然に防ぐことができた。